日本精神保健看護学会教育活動委員会主催
研修会開催のお知らせ

グループで育む エモーショナル・リテラシー

パネリスト : 月江ゆかり (川越同仁会病院)
岩崎壮登 (群馬病院)
コメンテータ : 武井麻子 (日本赤十字看護大学)
宮本真己 (東京医科歯科大学)

日時: 2012年12月2日(日) 10:00~12:30

場所: 東京医科歯科大学 医学部3号館 18階 保健衛生学科 講義室1

アクセス: JR 中央線・総武線・東京メトロ 丸ノ内線「御茶ノ水」駅下車

東京メトロ 千代田線「新御茶ノ水」下車 建物

キャンパスマップ: <http://www.tmd.ac.jp/outline/campus-map/index.html>

精神障害者の回復にとって、感情の読み書き能力(エモーショナルリテラシー)すなわち、感情を言葉にして伝える能力が重要だと言われています。患者だけでなく、スタッフのエンパワメントにとっても、この能力はとても重要です。

精神科の実践の中では、グループという方法でこの能力を高めていくことが可能です。今回は、実際に病棟でグループを実践している看護師お二人に体験を語っていただき、グループの中でどのようにしてエモーショナルリテラシーが発揮され、育まれていくかについて、話していただきます。

その後、コメンテータによる理論とグループについての解説があります。
参加費は500円(資料代・会場にて)。非会員も参加できます。

参加希望、お問い合わせは下記までファックスかメールにてご連絡ください。

〒150-0012 渋谷区広尾 4-1-3 日本赤十字看護大学 武井 麻子

FAX:03-3409-1069

e-mail: a2-takei@redcross.ac.jp

締切: 2012年11月20日(火)